

## 子育て環境の整備

子育て環境の整備は、前年度に引き続き、重点項目に設定しました。核家族化が進み、放課後、子どもが帰宅しても家に誰もいないというケースが増えてきました。

子どもの安全確保や居場所づくりのために、留守家庭児童会を6小学校区において実施します。また、未設置区の4小学校については、図書館を利用し、子どもの居場所確保に努めます。

そのほかにも、子育てをしやすい環境の整備に力を入れていきます。

### \*子育て環境の整備\*

- 放課後児童健全育成事業費 2,078万円
  - ・留守家庭児童会の増設および民間委託4小学校区から6小学校区へ増設
  - ・留守家庭児童会未設置学区の小学校での図書室開放(指導員の配置)4小学校で実施
- すこやか子育て支援事業費 5,406万円

### \*市民生活に身近な基盤整備\*

- 身近な基盤整備事業 1億3,480万円
  - 道路舗装改良事業、排水対策事業、道路維持、歩道整備事業、街灯設置等、河戸川第6橋架替事業
- 中川原地区整備事業 960万円
  - 地形図作成、路線測量等委託
- 向能代地区整備事業 363万円
  - 地形図作成、路線測量等委託
- 北東部地区配水管布設事業(企業会計事業) 1億1,938万円
  - 築法師地区配水管布設工事等(最終的には常盤本郷地区までの整備を予定)



- 鶴形簡易水道整備事業 1億2,000万円
  - 配水管更新工事、機械・電気・計装更新工事等

### \*地域産業の振興\*

- がんばる農業者総合支援対策事業費補助金 663万円
- ブランド米生産支援補助金 420万円
- 農産物マーケティング強化支援事業費 291万円
- アグリビジネス応援事業費補助金 100万円
- 地産地消推進計画策定費 46万円
- 県営ほ場整備事業費負担金等(苜橋堰地区 ほか4地区) 8,542万円
- 県営土地改良総合整備事業費負担金(太田面地区) 600万円
- 常盤本郷地区ほ場整備事業費 301万円
- 県営ため池等整備事業費負担金 683万円
- 「秋田スギの温もり」補助金 500万円



## 地域産業の振興

地域産業の振興も、前年度から継続の重点項目です。

地域ですつと暮らしていくためには、なが必要でしょうか。まずは、暮らしやすい環境。そして、安定して働ける環境も欠かすことができません。

農業はこの地域を支える重要な産業のひとつであり、市としても積極的に支援していきます。これまでの支援策に加え、17年度からは市独自の新たな支援策として、ブランド米の確立を目指す、土づくりに支援する「ブランド米生産支援補助金」や、直売や特産品開発などの地場農産物を活用した起業

を目指す農家を支援する「アグリビジネス応援事業費補助金」などを市単独の施策として新たに創設しました。

観光振興にも力を入れます。特に「修学旅行の誘致」や「環境・自然などをテーマにした体験・学習型観光の受け入れ」などを視野に入れ、展開を図ります。

さらに、これからの循環型社会を見据え、新たな産業創出の可能性を探るべく、市役所内に資源リサイクル担当を配置しました。